

平成29年度 公立大学法人尾道市立大学
第2回理事会・経営審議会 議事要旨

1 日時 平成29年11月7日(火) 午後1時30分～午後2時30分

2 場所 尾道市立大学E棟1階第120会議室

3 議事

- (1) 第2期中期目標(案)について
- (2) 定款の変更(監事の任期の変更等)について
- (3) その他

4 審議結果等

- (1) (第1号議案) 第2期中期目標(案)について

【説明内容】

本法人が提出した第2期中期目標(原案)と尾道市が策定した案との相違点について、説明。

【主な質疑と応答、意見】

特になし

【審議結果】

第1号議案は、原案通り承認された。

- (2) (第2号議案) 定款の変更(監事の任期の変更等)について

【説明内容】

地方独立行政法人法の一部改正に伴い、監事の職務及び権限、及び監事の任期について定款の変更の内容を説明。

【主な質疑と応答、意見】

Q:監査人と理事長との意見交換等の機会について。

A:理事長との意見交換の場は設けていないが、事務局職員と意見交換等している。

【審議結果】

第2号議案は、原案通り承認された。

(3)その他

【報告事項】

- ・院展での本学教員の受賞について
- ・公立学校協会主催の学長会議（平成29年10月）について

【意見】

- ・尾道市が目標を掲げて実施していく中で、「地域」がますます重要になってくる。AIの影響や選択の拡大等、大学を取り巻く状況は常に変化している。その状況を把握して地域に必要とされる大学を目指す必要があるのではないか。
- ・中期目標にある「地域に入り、地域で学び、地域に還す」は重要である。尾道市民にとって大学はまだ身近でない。地元出身の学生が少ないことも理由としてあるかもしれない。市民とさらに交流する方法を考えてほしい。
また、「知と美の探求と創造」という大学理念をアピールしてはどうか。大学の立地の関係で大学について市民は常時意識がない。駅前に看板を設置するなど大学の存在をアピールしてみてもどうか。
- ・寄付金の依頼について、例えばふるさと納税の使途に大学を入れてもらう等、検討してもらってはどうか。

議事終了